

9 月
例会

「市民おもしろ塾」

浮世絵の神髄に迫る

『蔦屋重三郎版の浮世絵』

第165回

講師：浅野秀剛（大和文華館館長）

日時：令和7年9月6日（土）13:30～15:30

会場：能代市柳町 旧料亭「金勇」大広間



能代市出身
大河ドラマ「べらぼう」の
浮世絵考証担当



歌麿「歌撰恋之部 深く忍恋」
ギリシャ国立アジア美術館蔵

イオン能代店駐車場や
能代市役所駐車場を
ご利用いただけますP



ホームページ
QRコード



Facebook
QRコード

費用

会 員：200円
非会員：300円

文化財保護のため
靴下のご着用を
お願いいたします。

※本ポスターには能代市市民まちづくり活動支援事業補助金を活用

お問い合わせ

市民おもしろ塾 事務局

TEL 090-7792-1293

浅野秀剛 先生 略歴

- ・秋田県能代市生まれ
- ・立命館大学工学部数学物理学学科卒業、学習院大学において博士(哲学)取得
- ・千葉市美術館学芸課長を経て、現在、(公財)大和文華館館長、あべのハルカス美術館館長、国際浮世絵学会会長
- ・大河ドラマ「べらぼう」の浮世絵考証担当
- ・著書、『菱川師宣と浮世絵の黎明』『浮世絵細見』など多数
- ・専門分野は、日本近世絵画史(浮世絵・風俗画)、絵入版本



2008年夏のゴルフ・アジア美術館での調査風景

＊今回講演会『蔦屋重三郎版の浮世絵』について



NHK 大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の主人公、蔦屋重三郎(1750～97、「蔦重」と呼ばれる)は、多くの名品を生み出した稀代の版元として著名です。蔦重は、吉原細見、戯作、富本正本、狂歌本など、多くの作品を世に出しましたが、今日、最も愛されているのは浮世絵版画です。蔦重版には喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎、栄松斎長喜など、多くの浮世絵師が筆を取りました。その蔦重版の全貌と魅力をお話いたします。

歌麿「ポペンを吹く娘」個人蔵

市民おもしろ塾後援 「能代公園秋のアート祭り」9月13日(土)～15日(月・祝)



【屋外展示作品】



- ・大森興二 コンクリート彫刻「幸せな老い」「難しいジャンプ」
- ・木村秀夫 木彫「能代山本の木こり」「甕の中を伺う鶏」「牛」「ふくろうの親子」
- ・玖留巳(花絵師) ライブペインティング 14日～15日(2日間)最終日完成
- ・照井勉 廃材によるオブジェ「無題」
- ・毛利洋平 石の彫刻「きのこ」
- ・能代高校卒業生美術部時代作品
石膏1点、強化プラスチック3点(秋田県総合美術展奨励賞・入選)
- ・能代北高卒業生美術部時代作品 紙粘土(秋田県総合美術展奨励賞)
- ・能代駅改札展示物 チェーンソーアート「ふくろう」
- ・宮田紘孝 石ころアート「出会いと語り合い」流木アート「竜」
- ・リチャード・ウィリアムズ(英国)「ストーンヘンジ ミニチュア」
- ・つばめの森保育園 絵の具アート「芸術は爆発だ!」
- ・能代拠点作品 石ころアート WAROCK



～演奏会～9月14日(日)

【池畔空地】 9:30～14:00能代公園音楽愛好会
【木霊の森】 10:30 宮腰徹(Gt, Ukul)
11:00 インストバンド～Mu～むう



俳句大募集! 俳星碑脇に投句箱
能代公園俳星碑の解説
9月13日(土)11:00
小野 立氏

【景林神社周辺】 9月13日(土)

12:30 ハンドバン演奏～アランパン
12:50 ソロダンス須藤梨恵(舞踏団
バリエージ)W/音楽アランパン

【松風庵美術展】

9月13日～15日 10:00～
田村康夫 ステンレス工芸「つがい」他
秋のつるし飾り(2階)
【絵画】富樫智里、三浦正明、宮腰隆一
特別出品 大原省三、宮腰喜久治

《協賛企画》9月14日(日)

- ・龍泉寺本堂文化財拝観
(拝観無料・ガイド有料)
- ・裏千家大谷社中お呈茶
(景林神社手前・有料)



雨天:龍泉寺